

## 「国語に関する世論調査」におけるローマ字表記についての調査結果

### 令和2年度調査

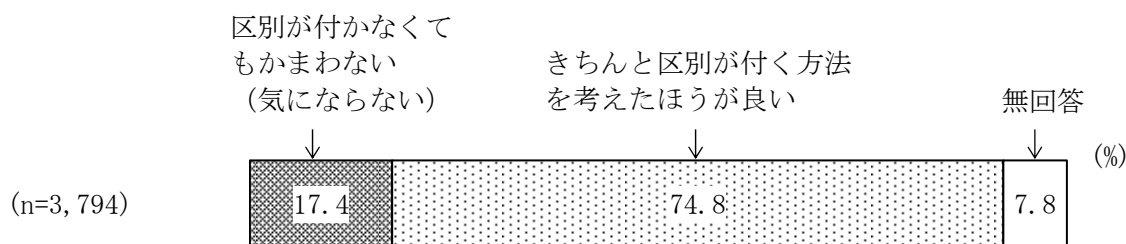
1. 調査の目的 現在の社会状況の変化に伴う日本人の国語に関する意識や理解の現状について調査し、国語施策の立案に資するとともに、国民の国語に関する興味・関心を喚起する。
2. 調査項目 (1) 新型コロナウイルス感染症とコミュニケーション  
(2) 平成22年の常用漢字表改定での追加漢字  
(3) 言葉遣い  
(4) 長音のローマ字表記  
(5) 慣用句の意味・言い方
3. 調査対象 (1) 母集団 全国16歳以上の個人  
(2) 標本数 6,000人  
(3) 抽出方法 層化2段無作為抽出法
4. 調査時期 令和3年3月4日～3月29日
5. 調査方法 郵送法
6. 調査実施機関 一般社団法人 中央調査社
7. 回収結果 (1) 調査対象総数 (100.0%) 6,000  
(2) 有効回収数(率) (63.2%) 3,794  
(3) 調査不能数(率) (36.8%) 2,206  
 ー不能内訳ー  
 宛先不明による返送 146 未返送 1,932 白票 0  
 代理回答・記入不備 91 期間外 31 災害 0  
 その他 6

### 8 性・年齢別回収結果

性・年齢		標本数	回収数	回収率	性・年齢		標本数	回収数	回収率
				%					%
男 性	16～19歳	131	73	55.7	女 性	16～19歳	111	71	64.0
	20～29歳	294	129	43.9		20～29歳	313	179	57.2
	30～39歳	348	170	48.9		30～39歳	365	246	67.4
	40～49歳	487	282	57.9		40～49歳	482	333	69.1
	50～59歳	503	321	63.8		50～59歳	469	343	73.1
	60～69歳	449	326	72.6		60～69歳	431	323	74.9
	70歳以上	664	447	67.3		70歳以上	953	551	57.8
計		2,876	1,748	60.8	計		3,124	2,046	65.5

## 5. 長音のローマ字表記についての意見

問5 人の名字の「小野」と「大野」をローマ字で書く場合、両方とも「Ono」となって区別が付きなくなることがあります。このことについて、あなたの意見は次のどちらに近いですか。



(参考：過去の調査結果) 表9 長音のローマ字表記についての意見

	n	区別が付きなくともかまわない (気にならない)	きちんと区別が付き方を考えたほうが良い	無回答	どちらとも言えない	分からない
令和2年度	3,794	17.4	74.8	7.8		
平成22年度*	2,104	14.7	76.6		5.1	3.6
平成12年度*	2,192	15.2	70.8		7.0	7.0

\* 過去の調査結果は面接聴取法によるもの。令和2年度調査（郵送法）とは調査方法が異なるため、参考値として示している。  
表中の斜線の項目は、該当年度の調査では尋ねていない、又は選択肢がないなど、値が存在しないもの。

人の名字の「小野」と「大野」をローマ字で書く場合、両方とも「Ono」となって区別が付きなくなることがあるが、このことについてどう思うかを尋ねた。

「きちんと区別が付き方を考えたほうが良い」が74.8%となっている。一方、「区別が付きなくともかまわない (気にならない)」は17.4%となっている。

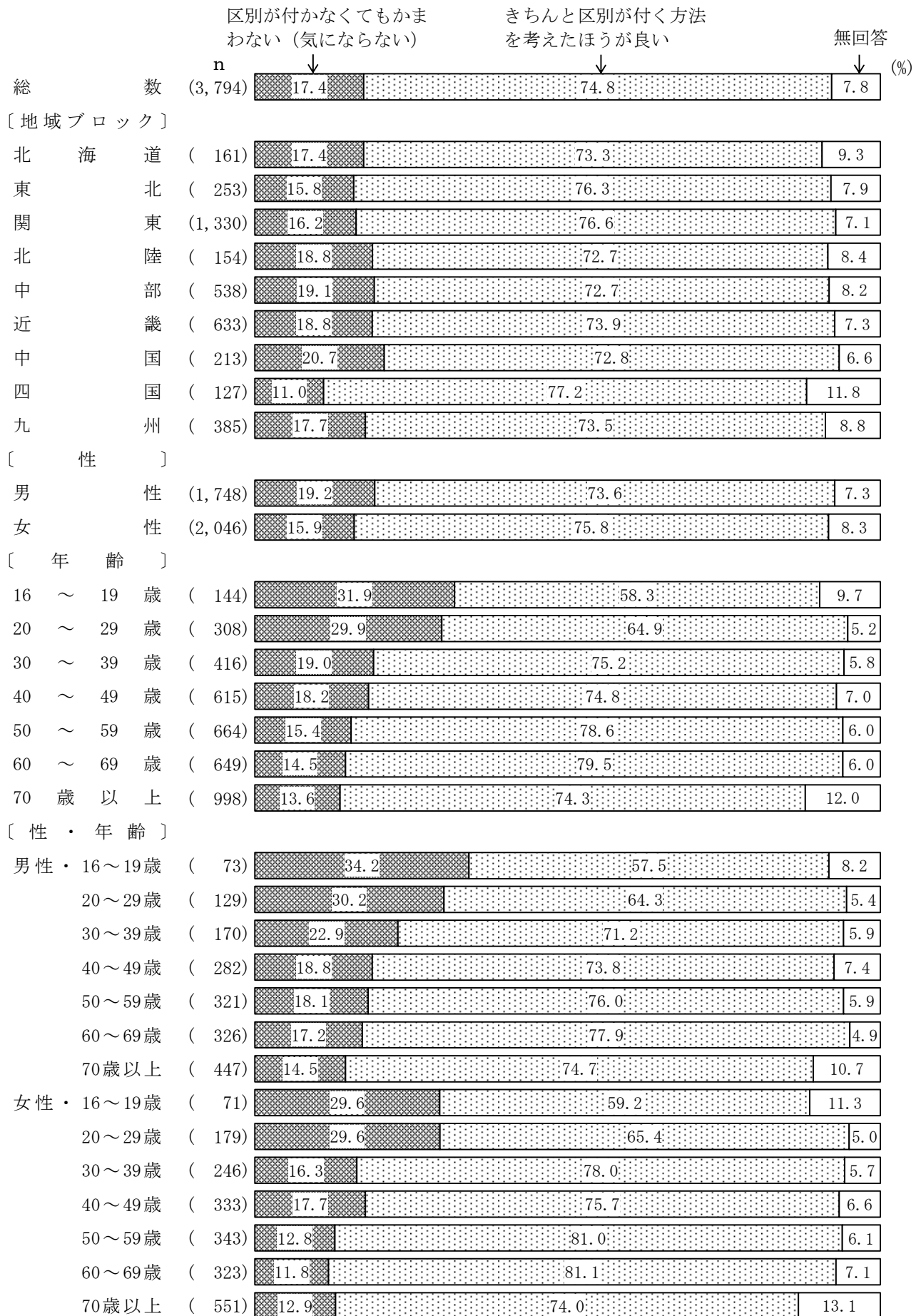
地域ブロック別に見ると、「きちんと区別が付き方を考えたほうが良い」は、全ての地域で7割台となっている。

性別に見ると、「区別が付きなくともかまわない (気にならない)」(男性19.2%、女性15.9%)は男性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「きちんと区別が付き方を考えたほうが良い」は、50～60代で他の年代より高く8割弱となっている。「区別が付きなくともかまわない (気にならない)」は年代が下がるに従って割合が高くなり20代以下で約3割となっている。

性・年齢別に見ると、「きちんと区別が付き方を考えたほうが良い」は、女性の50～60代で他の年代より高く8割強となっている。「区別が付きなくともかまわない (気にならない)」は、男女の20代以下で他の年代より高く3割弱から3割台半ばとなっている (図5参照)。

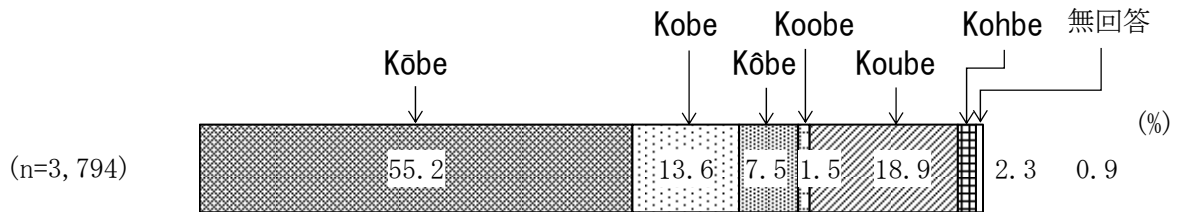
図5 長音のローマ字表記についての意見（地域ブロック別、性別、年齢別、性・年齢別）



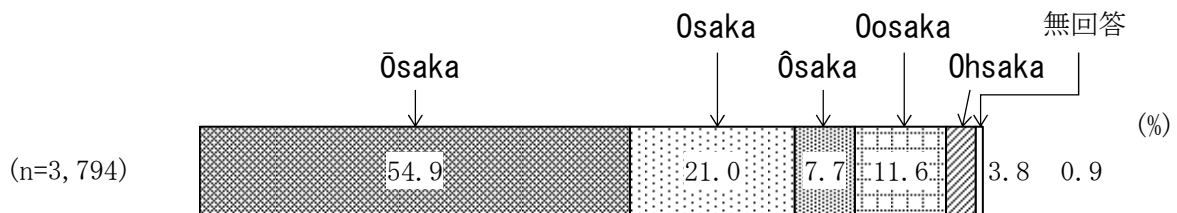
6. 地名のローマ字表記

問6 次の(1)と(2)の地名をローマ字で表す場合、ここに挙げた中ではどの書き方が読みやすいと思いますか。それぞれ一つずつ選んでください。

(1) 神戸 (こうべ)



(2) 大阪 (おおさか)



(参考：過去の調査結果) 表10 地名のローマ字表記

									(%)	
(1) 神戸 (こうべ)	n	Kōbe	Kobe	Kōbe	Koobe	Koube	Kohbe	無回答	どれが読みやすいとも言えない	分からない
令和2年度	3,794	55.2	13.6	7.5	1.5	18.9	2.3	0.9		
平成22年度*	2,104	56.9	10.8	8.0	1.5	11.6	3.3		2.4	5.4
平成12年度*	2,192	40.1	14.2	18.8	2.0	9.6	2.3		2.9	10.1
(2) 大阪 (おおさか)	n	Ōsaka	Osaka	Ōsaka	Oosaka	Ohsaka	無回答	どれが読みやすいとも言えない	分からない	
令和2年度	3,794	54.9	21.0	7.7	11.6	3.8	0.9			
平成22年度*	2,104	53.0	19.6	8.4	6.7	4.4		2.1	5.7	
平成12年度*	2,192	38.0	23.3	14.9	7.3	3.5		3.0	10.0	

\* 過去の調査結果は面接聴取法によるもの。令和2年度調査(郵送法)とは調査方法が異なるため、参考値として示している。  
表中の斜線の項目は、該当年度の調査では尋ねていない、又は選択肢がないなど、値が存在しないもの。

オ列長音を含む地名の「神戸 (こうべ)」「大阪 (おおさか)」をローマ字で表す場合、どの書き方が読みやすいと思うかを尋ねた。

(1) 神戸 (こうべ) 【29 ページ参照】

「神戸 (こうべ)」の読みやすいローマ字表記としては、「Kōbe」が 55.2%と最も高くなっている。以下、「Koube」(18.9%)、「Kobe」(13.6%)、「Kôbe」(7.5%)、「Kohbe」(2.3%)、「Koobe」(1.5%)となっている。

地域ブロック別に見ると、「Kōbe」は、北陸(45.5%)を除く全ての地域で5割台となっている。「Koube」は、北海道(27.3%)と北陸(29.2%)で他の地域より高く2割台後半となっている。「Kobe」は、近畿で他の地域より高く22.9%となっている。

性別に見ると、「Kōbe」(男性53.4%、女性56.8%)は女性の方が高く、「Kobe」(男性16.0%、女性11.6%)は男性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「Kōbe」は、70歳以上で他の年代より高く62.4%となっている。「Kobe」は、16～19歳で他の年代より高く24.3%となっている。「Kôbe」は、20代で他の年代より高く14.0%となっている。

性・年齢別に見ると、「Kōbe」は、男女の70歳以上で他の年代より高く6割台前半となっている。「Kobe」は、男性の20代以下と女性の16～19歳で他の年代より高く2割台となっている。「Kôbe」は、女性の20代以下で他の年代より高く1割台半ばとなっている。

長音のローマ字表記についての意見別に見ると、「Kōbe」は、「きちんと区別が付く方法を考えてほうが良い」(58.2%)と答えた人の方が「区別が付かなくてもかまわない(気にならない)」(45.5%)と答えた人よりも13ポイント高くなっている。一方、「Kobe」は、「区別が付かなくてもかまわない(気にならない)」(31.3%)と答えた人の方が「きちんと区別が付く方法を考えてほうが良い」(9.4%)と答えた人よりも22ポイント高くなっている(表11参照)。

表11 地名のローマ字表記(1) 神戸(こうべ)(地域ブロック別、性別、年齢別、性・年齢別)

	n	Kōbe	Kobe	Kôbe	Koobe	Koube	Kohbe
総数	3,794	55.2	13.6	7.5	1.5	18.9	2.3
[地域ブロック]							
北海道	161	53.4	9.3	6.2	1.9	27.3	1.2
東北	253	53.0	11.5	7.9	2.0	18.6	5.5
関東	1,330	56.9	12.9	6.1	1.4	20.2	1.8
北陸	154	45.5	10.4	10.4	0.6	29.2	1.9
中部	538	54.1	12.3	8.6	2.4	19.0	3.2
近畿	633	56.7	22.9	6.0	0.5	11.5	1.4
中国	213	56.3	13.1	9.9	1.9	16.4	1.4
四国	127	56.7	10.2	11.0	2.4	15.0	3.1
九州	385	53.5	8.8	10.4	2.1	21.8	2.9
[性別]							
男性	1,748	53.4	16.0	6.0	1.7	19.2	2.9
女性	2,046	56.8	11.6	8.8	1.4	18.7	1.8
[年齢]							
16～19歳	144	38.9	24.3	9.7	2.1	20.8	4.2
20～29歳	308	44.2	16.9	14.0	0.6	22.4	1.9
30～39歳	416	54.1	13.5	7.5	1.0	21.4	2.2
40～49歳	615	56.3	12.4	7.2	0.3	21.6	2.0
50～59歳	664	52.0	16.0	6.2	0.5	22.9	2.0
60～69歳	649	56.1	11.1	8.3	1.5	19.0	3.4
70歳以上	998	62.4	12.0	5.9	3.4	12.2	1.9
[性・年齢]							
男性・16～19歳	73	41.1	26.0	4.1	1.4	23.3	4.1
20～29歳	129	42.6	22.5	12.4	0.8	19.4	2.3
30～39歳	170	50.6	15.9	6.5	1.2	21.8	2.9
40～49歳	282	55.0	13.1	6.0	0.4	22.7	2.5
50～59歳	321	50.8	18.1	5.3	0.6	22.1	2.5
60～69歳	326	53.7	13.8	6.1	1.8	19.6	4.0
70歳以上	447	60.2	14.5	4.7	3.8	13.0	2.5
女性・16～19歳	71	36.6	22.5	15.5	2.8	18.3	4.2
20～29歳	179	45.3	12.8	15.1	0.6	24.6	1.7
30～39歳	246	56.5	11.8	8.1	0.8	21.1	1.6
40～49歳	333	57.4	11.7	8.1	0.3	20.7	1.5
50～59歳	343	53.1	14.0	7.0	0.3	23.6	1.5
60～69歳	323	58.5	8.4	10.5	1.2	18.3	2.8
70歳以上	551	64.2	10.0	6.9	3.1	11.6	1.5
[長音のローマ字表記についての意見]							
区別が付かなくてもかまわない(気にならない)	661	45.5	31.3	6.5	1.1	14.2	1.1
きちんと区別が付く方法を考えてほうが良い	2,837	58.2	9.4	7.9	1.5	20.0	2.8

(2) 大阪（おおさか）【29 ページ参照】

「大阪（おおさか）」の読みやすいローマ字表記としては、「**Ōsaka**」が 54.9%と最も高くなっている。以下、「**Osaka**」(21.0%)、「**Oosaka**」(11.6%)、「**Ôsaka**」(7.7%)、「**Ohsaka**」(3.8%)となっている。

地域ブロック別に見ると、「**Ōsaka**」は、関東で他の地域より高く 58.0%となっている。「**Osaka**」は近畿で他の地域より高く 29.2%となっている。「**Oosaka**」は、北海道(17.4%)、東北(15.4%)、北陸(19.5%)で他の地域より高く 1 割台後半となっている。

性別に見ると、「**Ōsaka**」(男性 52.4%、女性 57.1%)は女性の方が高く、「**Osaka**」(男性 22.8%、女性 19.5%)は男性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「**Ōsaka**」は、70 歳以上で他の年代より高く 60.6%となっている。「**Osaka**」は、20 代以下で他の年代より高く 3~4 割台となっている。「**Ôsaka**」は、20 代で他の年代より高く 11.0%となっている。

性・年齢別に見ると、「**Ōsaka**」は女性の 70 歳以上で他の年代より高く 63.5%となっている。「**Osaka**」は、男女の 16~19 歳で他の年代より高く 4 割台前半、男女の 20 代で他の年代より高く約 3 割となっている。「**Ôsaka**」は、男性の 20 代と女性の 20 代、40 代、60 代で他の年代より高く 1 割強となっている。

長音のローマ字表記についての意見別に見ると、「**Ōsaka**」は、「きちんと区別が付く方法を考えたほうが良い」(58.3%)と答えた人の方が「区別が付かなくてもかまわない(気にならない)」(42.1%)と答えた人よりも 16 ポイント高くなっている。一方、「**Osaka**」は、「区別が付かなくてもかまわない(気にならない)」(40.8%)と答えた人の方が「きちんと区別が付く方法を考えたほうが良い」(16.4%)と答えた人よりも 24 ポイント高くなっている(表 12 参照)。

表 12 地名のローマ字表記(2) 大阪(おおさか)(地域ブロック別、性別、年齢別、性・年齢別)

	n	Ōsaka	Osaka	Ôsaka	Oosaka	Ohsaka
総数	3,794	54.9	21.0	7.7	11.6	3.8
[地域ブロック]						
北海道	161	54.7	16.1	5.6	17.4	5.6
東北	253	52.6	16.6	7.5	15.4	6.3
関東	1,330	58.0	20.0	6.3	11.8	3.2
北陸	154	48.1	16.2	9.7	19.5	4.5
中部	538	53.7	20.4	8.7	10.4	6.1
近畿	633	53.7	29.2	6.5	7.7	1.9
中国	213	55.9	20.2	9.4	9.4	4.2
四国	127	49.6	21.3	11.8	13.4	2.4
九州	385	53.8	18.7	11.2	11.9	3.9
[性別]						
男性	1,748	52.4	22.8	6.6	12.6	4.8
女性	2,046	57.1	19.5	8.7	10.8	3.0
[年齢]						
16~19 歳	144	34.7	43.1	7.6	9.7	4.9
20~29 歳	308	49.7	30.2	11.0	7.1	1.9
30~39 歳	416	54.1	22.8	8.2	11.3	3.1
40~49 歳	615	55.6	20.5	8.0	11.9	3.7
50~59 歳	664	52.1	22.1	7.4	13.6	4.2
60~69 歳	649	55.9	16.5	8.5	13.4	5.1
70 歳以上	998	60.6	16.6	6.1	10.9	3.6
[性・年齢]						
男性・16~19 歳	73	32.9	42.5	8.2	12.3	4.1
20~29 歳	129	48.8	31.8	10.1	5.4	3.9
30~39 歳	170	47.1	26.5	6.5	14.7	4.1
40~49 歳	282	57.8	19.5	5.0	13.1	4.3
50~59 歳	321	48.3	24.6	7.2	13.7	5.6
60~69 歳	326	54.0	18.4	5.8	14.7	6.1
70 歳以上	447	57.0	19.5	6.5	11.4	4.3
女性・16~19 歳	71	36.6	43.7	7.0	7.0	5.6
20~29 歳	179	50.3	29.1	11.7	8.4	0.6
30~39 歳	246	58.9	20.3	9.3	8.9	2.4
40~49 歳	333	53.8	21.3	10.5	10.8	3.3
50~59 歳	343	55.7	19.8	7.6	13.4	2.9
60~69 歳	323	57.9	14.6	11.1	12.1	4.0
70 歳以上	551	63.5	14.3	5.8	10.5	3.1
[長音のローマ字表記についての意見]						
区別が付かなくてもかまわない(気にならない)	661	42.1	40.8	6.1	8.9	1.8
きちんと区別が付く方法を考えたほうが良い	2,837	58.3	16.4	8.2	12.4	4.5

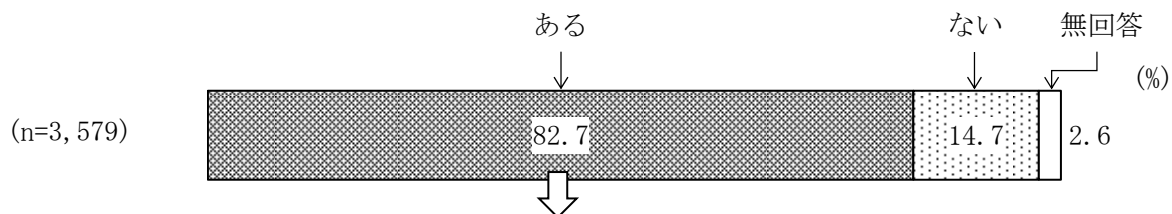
## 令和3年度調査

1. 調査の目的 現在の社会状況の変化に伴う日本人の国語に関する意識や理解の現状について調査し、国語施策の立案に資するとともに、国民の国語に関する興味・関心を喚起する。(令和2年度に同じ。)
2. 調査項目 (1) 国語や言葉への関心  
(2) 生活の変化とコミュニケーション  
(3) ローマ字表記  
(4) 慣用句の意味・言い方
3. 調査対象 (1) 母集団 全国16歳以上の個人  
(2) 標本数 6,000人  
(3) 抽出方法 層化2段無作為抽出法
4. 調査時期 令和4年1月21日～2月21日
5. 調査方法 郵送法
6. 調査実施機関 一般社団法人 中央調査社
7. 回収結果 (1) 調査対象総数 (100.0%) 6,000  
(2) 有効回収数(率) (59.7%) 3,579  
(3) 調査不能数(率) (40.4%) 2,421  
 - 不能内訳 -  
 宛先不明による返送 147 未返送 2,130 白票 10  
 代理回答・記入不備 91 期間外 20 災害 0  
 その他 23
8. 性・年齢別回収結果

性・年齢		標本数	回収数	回収率	性・年齢		標本数	回収数	回収率
				%					%
男	16～19歳	115	69	60.0	女	16～19歳	96	61	63.5
	20～29歳	286	114	39.9		20～29歳	279	144	51.6
	30～39歳	363	179	49.3		30～39歳	341	226	66.3
	40～49歳	518	293	56.6		40～49歳	469	298	63.5
性	50～59歳	510	291	57.1	性	50～59歳	456	307	67.3
	60～69歳	430	291	67.7		60～69歳	443	321	72.5
	70歳以上	727	447	61.5		70歳以上	967	538	55.6
計		2,949	1,684	57.1	計		3,051	1,895	62.1

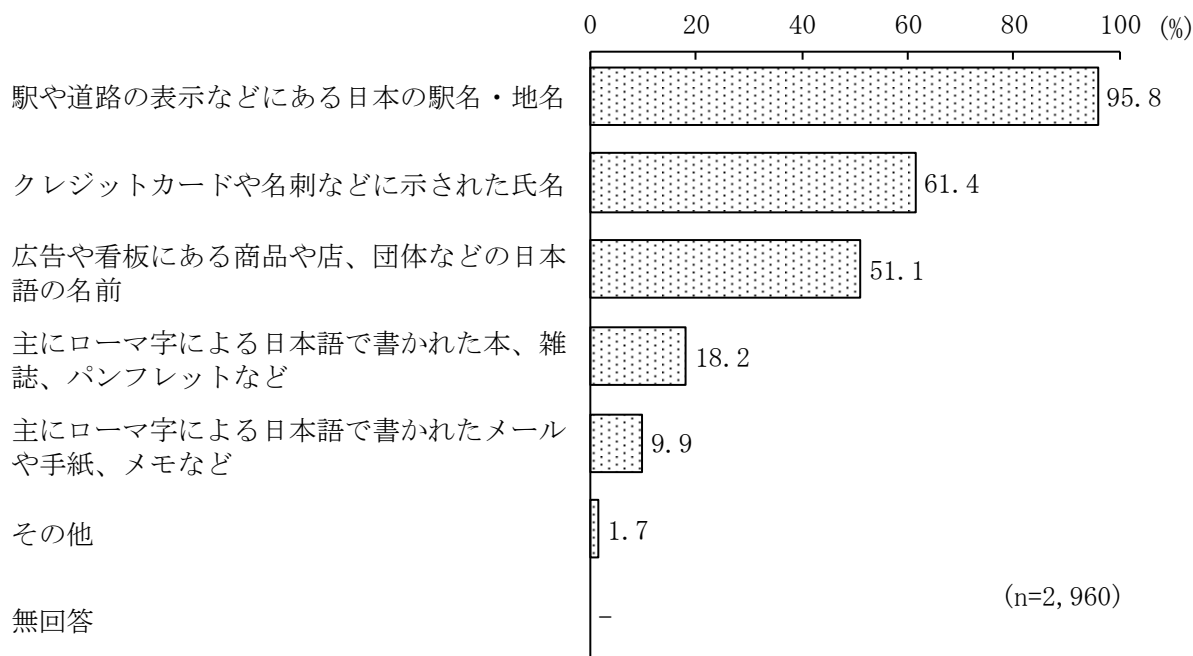
## 6. 日本語がローマ字で書き表されているのを見ることあるか

問 6 あなたは、ふだん、日本語がローマ字で書き表されている（例：「上野（うえの）」が「Ueno」、「堺（さかい）」が「Sakai」等）のを見ることがありますか。それとも、ありませんか。



（「ある」と答えた人に）

付問 ふだん、どのようなところで日本語がローマ字で書き表されているのを見ますか。この中から幾つでも選んでください。



ふだん、日本語がローマ字で書き表されている（例：「上野（うえの）」が「Ueno」、「堺（さかい）」が「Sakai」等）のを見ることあるかを尋ねた。

「ある」は82.7%、「ない」は14.7%となっている。

【以下、次ページ、図5参照】

地域ブロック別に見ると、「ある」は全ての地域で7割以上となっており、関東で最も高く85.8%となっている。

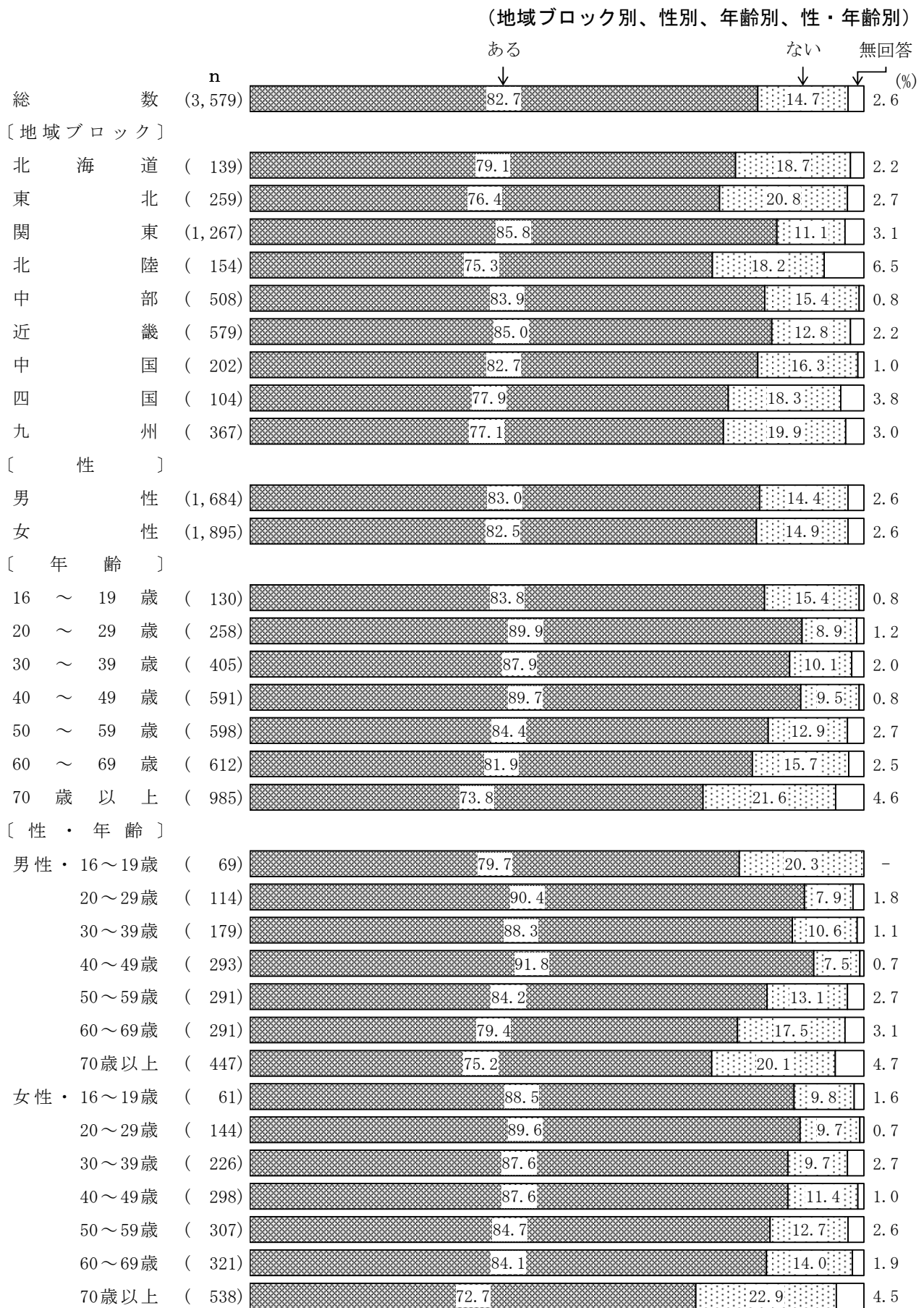
性別に見ると、男女で余り差は見られない。

年齢別に見ると、「ある」は、20～40代で他の年代より高く9割弱となっている。

性・年齢別に見ると、「ある」は、男性の20～40代と女性の40代以下で他の年代より高く約9割となっている。



図5 日本語がローマ字で書き表されているのを見ることがあるか



## 日本語がローマ字で書き表されているのを見る場所

ふだん、日本語がローマ字で書き表されているのを見るのが「ある」と答えた人（全体の 82.7%）に、どのようなところで日本語がローマ字で書き表されているのを見るかを尋ねた（選択肢の中から幾つでも回答）。【29 ページ参照】

「駅や道路の表示などにある日本の駅名・地名」が 95.8%で最も高く、以下、「クレジットカードや名刺などに示された氏名」(61.4%)、「広告や看板にある商品や店、団体などの日本語の名前」(51.1%)、「主にローマ字による日本語で書かれた本、雑誌、パンフレットなど」(18.2%)、「主にローマ字による日本語で書かれたメールや手紙、メモなど」(9.9%) となっている。

【以下、次ページ、表 8 参照】

地域ブロック別に見ると、「駅や道路の表示などにある日本の駅名・地名」は、全ての地域で 9 割台となっている。「主にローマ字による日本語で書かれた本、雑誌、パンフレットなど」は、東北で他の地域より高く 24.2%となっている。「主にローマ字による日本語で書かれたメールや手紙、メモなど」は、北陸で他の地域より高く 15.5%となっている。

性別に見ると、「主にローマ字による日本語で書かれたメールや手紙、メモなど」(男性 11.7%、女性 8.3%) は、男性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「駅や道路の表示などにある日本の駅名・地名」は、全ての年代で 9 割台となっている。「クレジットカードや名刺などに示された氏名」は、30～50 代で他の年代より高く約 7 割となっている。「広告や看板にある商品や店、団体などの日本語の名前」は、60 代以上で他の年代より高く 5～6 割台となっている。「主にローマ字による日本語で書かれた本、雑誌、パンフレットなど」は、70 歳以上で他の年代より高く 27.5%となっている。

性・年齢別に見ると、「クレジットカードや名刺などに示された氏名」は、男性の 30 代と女性の 40 代で他の年代より高く 7 割台となっている。「広告や看板にある商品や店、団体などの日本語の名前」は、男性の 70 歳以上と女性の 60 代以上で他の年代より高く 6～7 割台となっている。「主にローマ字による日本語で書かれた本、雑誌、パンフレットなど」は男女の 70 歳以上で他の年代より高く 2 割台後半、「主にローマ字による日本語で書かれたメールや手紙、メモなど」は男性の 16～19 歳と 30 代で他の年代より高く 1 割台後半となっている。

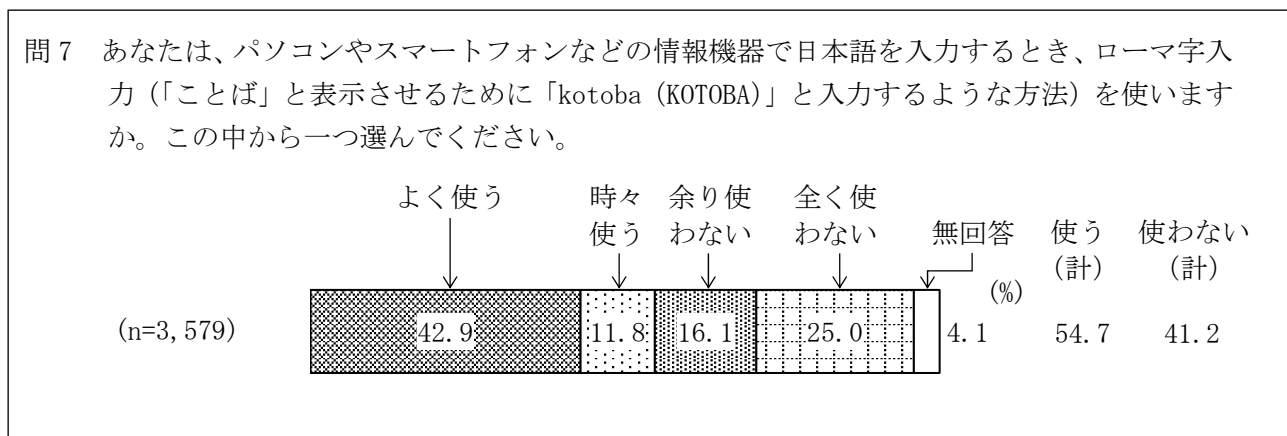
表8 日本語がローマ字で書き表されているのを見る場所

(地域ブロック別、性別、年齢別、性・年齢別)

(%)

	n	駅や道路の表示などにある日本の駅名・地名	クレジットカードや名刺などに示された氏名	広告や看板にある商品や店、団体などの日本語の名前	主にローマ字による日本語で書かれた本、雑誌、パンフレットなど	主にローマ字による日本語で書かれたメールや手紙、メモなど
総数	2,960	95.8	61.4	51.1	18.2	9.9
[地域ブロック]						
北海道	110	91.8	60.9	47.3	17.3	7.3
東北	198	94.9	56.6	49.5	24.2	9.1
関東	1,087	96.7	64.8	51.8	17.4	10.1
北陸	116	91.4	59.5	46.6	20.7	15.5
中部	426	94.8	58.0	52.1	18.5	10.8
近畿	492	97.4	62.2	51.0	18.3	8.1
中国	167	96.4	64.7	56.3	19.8	11.4
四国	81	95.1	55.6	44.4	9.9	9.9
九州	283	95.1	56.2	50.5	17.3	9.2
[性]						
男性	1,397	96.2	60.5	50.7	18.8	11.7
女性	1,563	95.5	62.2	51.5	17.7	8.3
[年齢]						
16～19歳	109	95.4	30.3	45.9	19.3	14.7
20～29歳	232	96.6	60.8	36.2	10.3	7.8
30～39歳	356	97.2	70.2	34.3	12.6	9.8
40～49歳	530	96.2	72.6	43.4	12.3	8.9
50～59歳	505	97.2	68.5	46.9	15.8	9.1
60～69歳	501	95.6	65.9	58.5	20.8	8.6
70歳以上	727	93.8	45.7	68.4	27.5	12.1
[性・年齢]						
男性・16～19歳	55	90.9	25.5	50.9	21.8	18.2
男性・20～29歳	103	97.1	58.3	43.7	12.6	12.6
男性・30～39歳	158	97.5	71.5	39.2	14.6	15.2
男性・40～49歳	269	97.0	68.8	42.8	11.2	8.9
男性・50～59歳	245	98.0	68.6	44.5	17.1	11.4
男性・60～69歳	231	96.5	66.2	55.0	21.6	9.5
男性・70歳以上	336	94.0	45.2	66.1	27.7	12.8
女性・16～19歳	54	100.0	35.2	40.7	16.7	11.1
女性・20～29歳	129	96.1	62.8	30.2	8.5	3.9
女性・30～39歳	198	97.0	69.2	30.3	11.1	5.6
女性・40～49歳	261	95.4	76.6	44.1	13.4	8.8
女性・50～59歳	260	96.5	68.5	49.2	14.6	6.9
女性・60～69歳	270	94.8	65.6	61.5	20.0	7.8
女性・70歳以上	391	93.6	46.0	70.3	27.4	11.5

## 7. 情報機器における日本語入力でのローマ字入力の使用



パソコンやスマートフォンなどの情報機器で日本語を入力するとき、ローマ字入力（「ことば」と表示させるために「kotoba (KOTOBA)」と入力するような方法）を使うかを尋ねた。

「よく使う」（42.9%）と「時々使う」（11.8%）を合わせた「使う（計）」は54.7%となっている。一方、「全く使わない」（25.0%）と「余り使わない」（16.1%）を合わせた「使わない（計）」は41.2%となっている。

【以下、次ページ、図6参照】

地域ブロック別に見ると、「使う（計）」は、関東で他の地域より高く58.8%となっている。

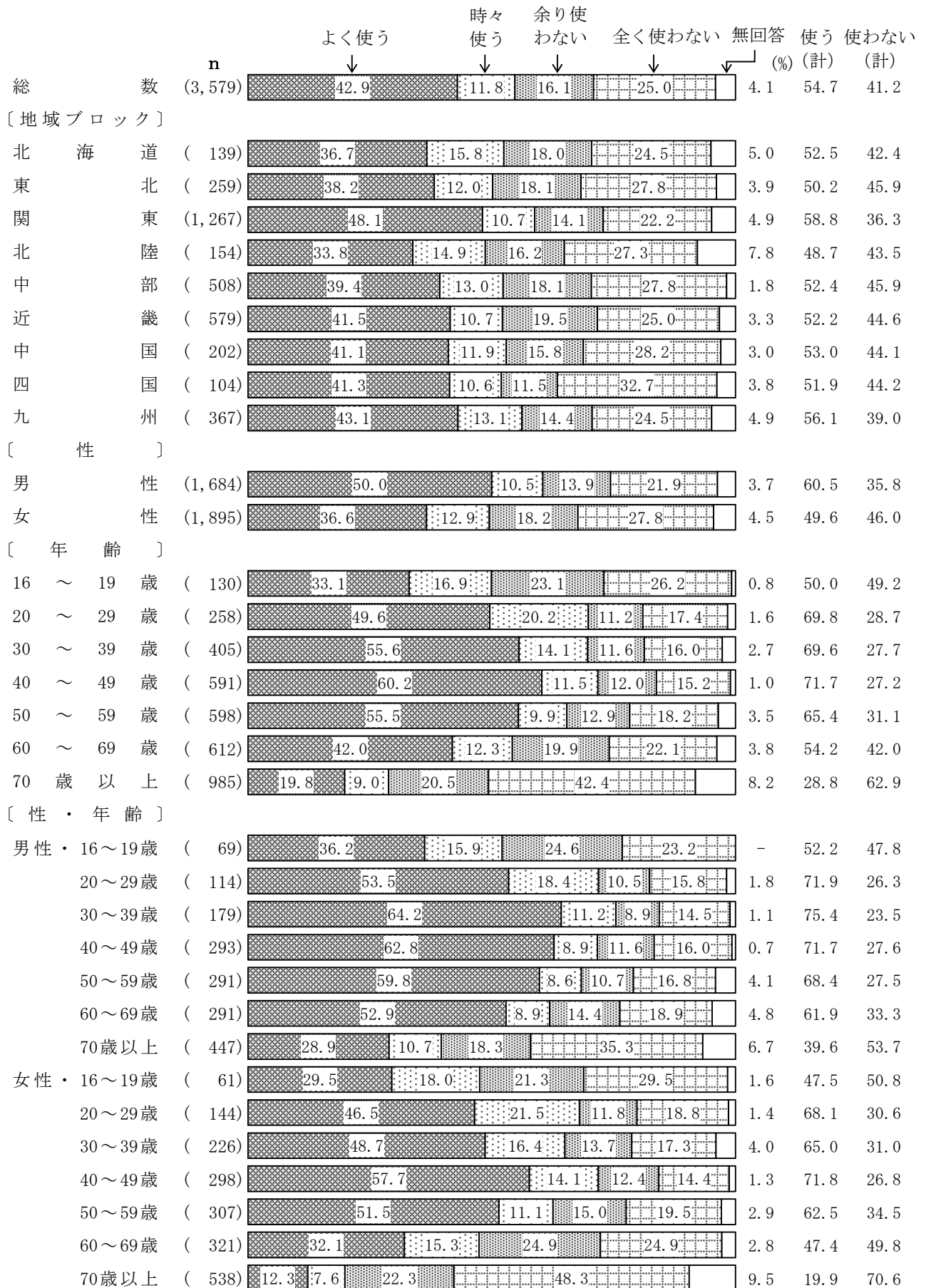
性別に見ると、「使う（計）」（男性60.5%、女性49.6%）は男性の方が高く、そのうち「よく使う」が50.0%と女性（36.6%）より高くなっている。「使わない（計）」（男性35.8%、女性46.0%）は女性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「使う（計）」は、20～40代で他の年代より高く約7割となっている。そのうち「よく使う」は40代で高く60.2%となっている。「使わない（計）」は、70歳以上で他の年代より高く62.9%となっている。

性・年齢別に見ると、「使う（計）」は、男性の20～40代と女性の40代で他の年代より高く7割台となっている。そのうち「よく使う」は男性の30～40代で高く6割台となっている。「使わない（計）」は、女性の70歳以上で他の年代より高く70.6%となっている。

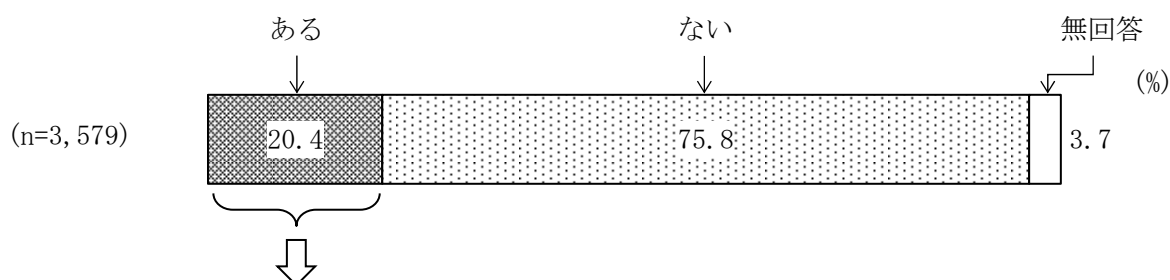
図6 情報機器における日本語入力でのローマ字入力の使用

(地域ブロック別、性別、年齢別、性・年齢別)



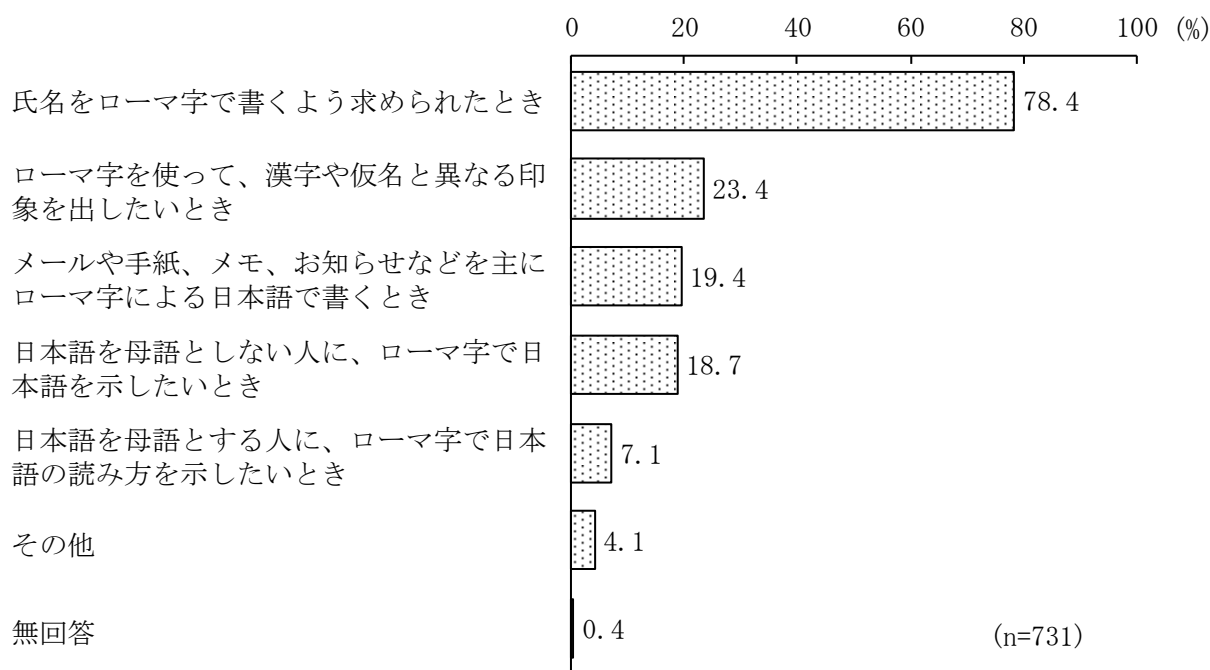
## 8. 日本語をローマ字で書き表すことがあるか

問8 あなたは、ふだん、日本語をローマ字で書き表すこと（情報機器におけるローマ字入力を除く。）がありますか。それとも、ありませんか。



（「ある」と答えた人に）

付問 ふだん、どのようなときに日本語をローマ字で書き表しますか。この中から幾つでも選んでください。



ふだん、日本語をローマ字で書き表すこと（情報機器におけるローマ字入力を除く。）があるかを尋ねた。

「ある」は20.4%、「ない」は75.8%となっている。

【以下、次ページ、図7参照】

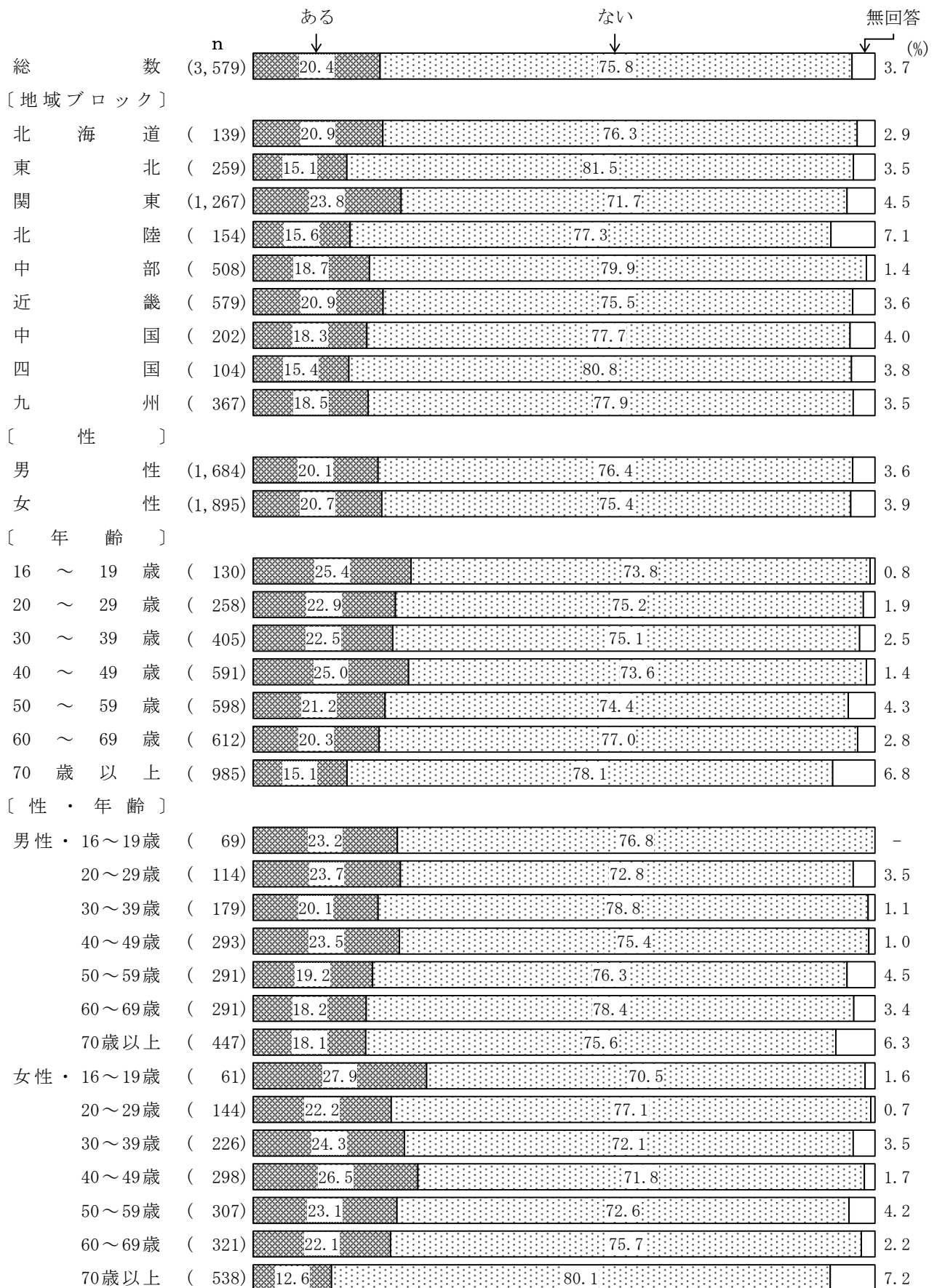
地域ブロック別に見ると、「ある」は、関東で他の地域より高く23.8%となっている。

性別に見ると、男女で余り差は見られない。

年齢別に見ると、「ある」は、16～19歳と40代で他の年代より高く2割台半ばとなっている。

性・年齢別に見ると、「ある」は、女性の16～19歳と40代で他の年代より高く2割台後半となっている。

図7 日本語をローマ字で書き表すことがあるか（地域ブロック別、性別、年齢別、性・年齢別）



## 日本語をローマ字で書き表す場面

ふだん、日本語をローマ字で書き表すことが「ある」と答えた人（全体の20.4%）に、どのようなときに日本語をローマ字で書き表すかを尋ねた（選択肢の中から幾つでも回答）。【35 ページ参照】

「氏名をローマ字で書くよう求められたとき」が78.4%で最も高く、以下、「ローマ字を使って、漢字や仮名と異なる印象を出したいとき」(23.4%)、「メールや手紙、メモ、お知らせなどを主にローマ字による日本語で書くとき」(19.4%)、「日本語を母語としない人に、ローマ字で日本語を示したいとき」(18.7%)、「日本語を母語とする人に、ローマ字で日本語の読み方を示したいとき」(7.1%)となっている。

【以下、表9参照】

性別に見ると、「氏名をローマ字で書くよう求められたとき」(男性75.1%、女性81.2%)、「ローマ字を使って、漢字や仮名と異なる印象を出したいとき」(男性20.4%、女性26.0%)は女性の方がそれぞれ6ポイント高く、「メールや手紙、メモ、お知らせなどを主にローマ字による日本語で書くとき」(男性24.6%、女性15.0%)は男性の方が10ポイント高くなっている。

年齢別に見ると、「氏名をローマ字で書くよう求められたとき」は全ての年代で6割を超え、他の選択肢の割合を上回っている。「メールや手紙、メモ、お知らせなどを主にローマ字による日本語で書くとき」は、60代以上で他の年代より高く2割台後半となっている。

表9 日本語をローマ字で書き表す場面（性別、年齢別）

	n	氏名をローマ字で書くよう求められたとき	ローマ字を使って、漢字や仮名と異なる印象を出したいとき	メールや手紙、メモ、お知らせなどを主にローマ字による日本語で書くとき	日本語を母語としない人に、ローマ字で日本語を示したいとき	日本語を母語とする人に、ローマ字で日本語の読み方を示したいとき
総数	731	78.4	23.4	19.4	18.7	7.1
[ 性 ]						
男 性	338	75.1	20.4	24.6	21.0	8.9
女 性	393	81.2	26.0	15.0	16.8	5.6
[ 年 齢 ]						
16 ～ 19 歳	33	69.7	30.3	15.2	15.2	3.0
20 ～ 29 歳	59	62.7	28.8	10.2	20.3	11.9
30 ～ 39 歳	91	78.0	16.5	15.4	16.5	2.2
40 ～ 49 歳	148	83.8	23.0	12.8	15.5	6.1
50 ～ 59 歳	127	79.5	25.2	18.9	23.6	8.7
60 ～ 69 歳	124	80.6	20.2	25.8	14.5	4.8
70 歳 以 上	149	78.5	25.5	28.2	22.8	10.7

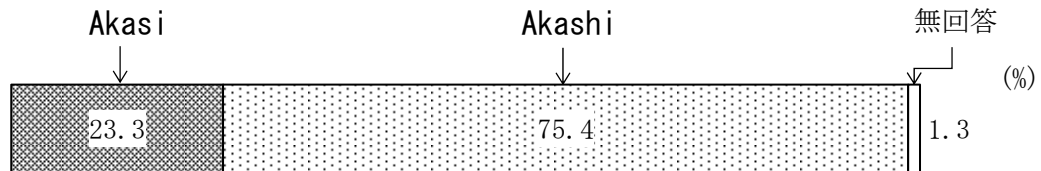


## 9. どのローマ字表記を使うか

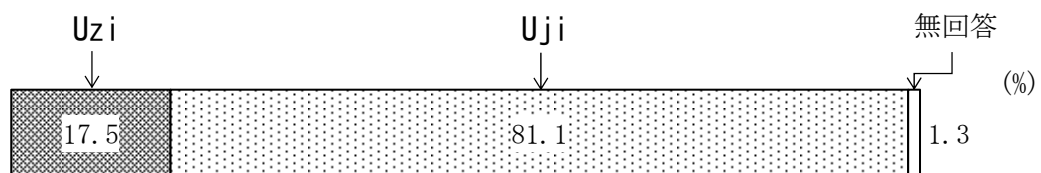
問9 次の(1)～(11)の言葉を、あなたがローマ字で書き表すとしたら、ここに挙げた中ではどの書き表し方を使いますか。それぞれ一つずつ選んでください。

(n=3,579)

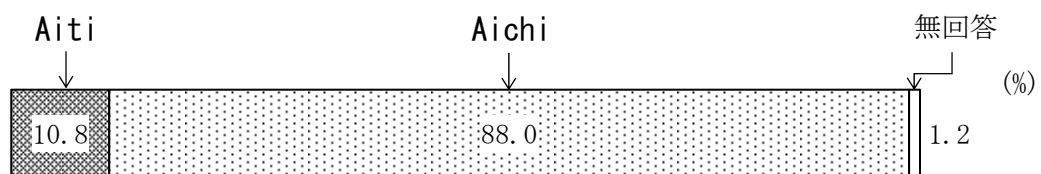
(1) 明石 (あかし)



(2) 宇治 (うじ)



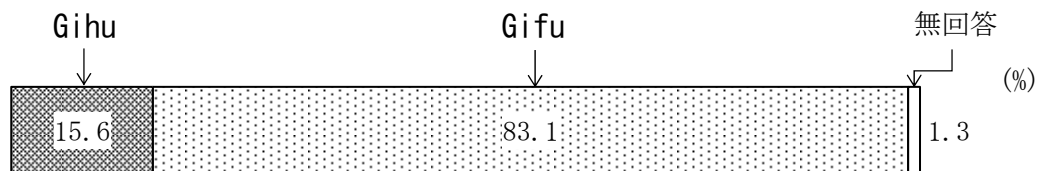
(3) 愛知 (あいち)



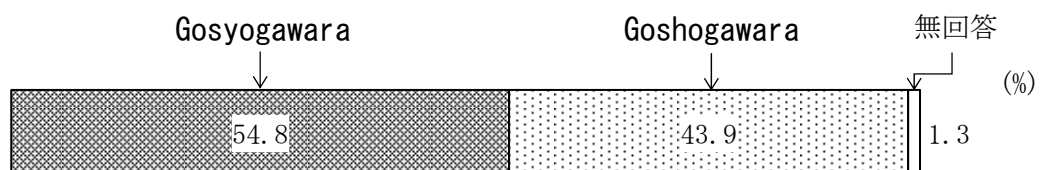
(4) 厚木 (あつぎ)



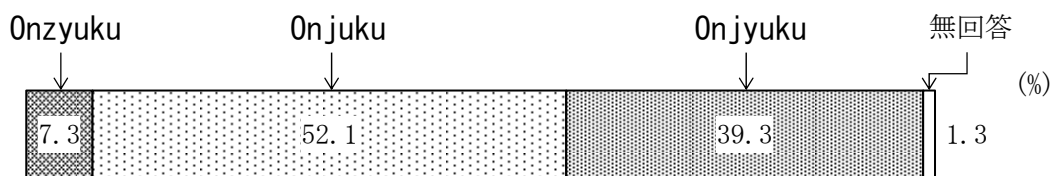
(5) 岐阜 (ぎふ)



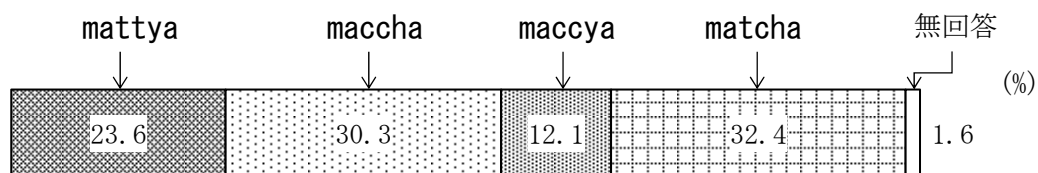
(6) 五所川原 (ごしょがわら)



(7) 御宿 (おんじゅく)



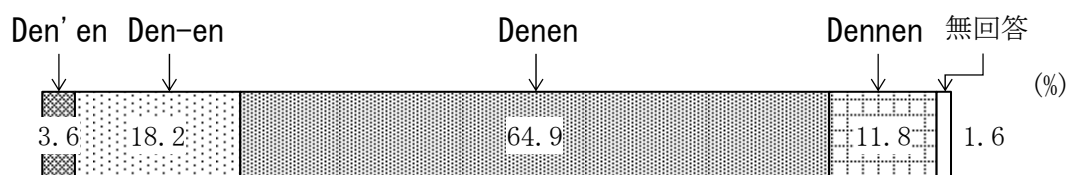
(8) 抹茶 (まっちゃ)



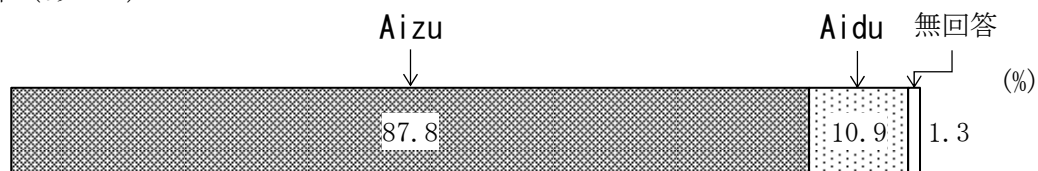
(9) 丹波 (たんば)



(10) 田園 (でんえん)



(11) 会津 (あいづ)



(1) 明石 (あかし) 【38 ページ参照】

「明石 (あかし)」をローマ字で書き表すとしたら、「Akashi」を使うと答えた人が 75.4%、「Akasi」を使うと答えた人が 23.3%となっている。

【以下、44 ページ、表 10 参照】

地域ブロック別に見ると、「Akashi」は、関東で他の地域より高く 81.8%となっている。「Akasi」は、東北で他の地域より高く 35.1%となっている。

性別に見ると、男女で余り差は見られない。

年齢別に見ると、「Akashi」は、50 代以下で 8 割台となっているが、60 代で 70.1%、70 歳以上で 55.3%となっている。「Akasi」は、60 代で 29.2%、70 歳以上で 41.0%と他の年代より高くなっている。

性・年齢別に見ると、「Akashi」は、男女の 50 代以下で 8 割を超えている。「Akasi」は、男性の 70 歳以上と女性の 60 代以上で他の年代より高く 3~4 割台となっている。

情報機器における日本語入力でのローマ字入力の使用別に見ると、「Akashi」は、「使う（計）」（83.0%）と答えた人の方が「使わない（計）」（66.7%）と答えた人より高くなっている。一方、「Akasi」は、「使わない（計）」（31.6%）と答えた人の方が「使う（計）」（16.4%）と答えた人より高くなっている。

## （2）宇治（うじ）【38 ページ参照】

「宇治（うじ）」をローマ字で書き表すとしたら、「Uji」を使うと答えた人が 81.1%、「Uzi」を使うと答えた人が 17.5%となっている。

【以下、44 ページ、表 10 参照】

地域ブロック別に見ると、「Uji」は、近畿（84.6%）と中国（85.6%）で他の地域より高く 8 割台半ばとなっている。「Uzi」は、東北で他の地域より高く 26.3%となっている。

性別に見ると、男女で余り差は見られない。

年齢別に見ると、「Uji」は、40～50 代で他の年代より高く 8 割台半ばとなっている。「Uzi」は 16～19 歳で 30.0%、20 代で 26.4%と他の年代より高くなっている。

性・年齢別に見ると、「Uji」は、男性の 40 代で他の年代より高く 86.0%となっている。「Uzi」は、男性の 20 代以下で他の年代より高く 3 割台前半となっている。

情報機器における日本語入力でのローマ字入力の使用別に見ると、「Uji」は、「使う（計）」（83.2%）と答えた人の方が「使わない（計）」（79.1%）と答えた人より高くなっている。

## （3）愛知（あいち）【38 ページ参照】

「愛知（あいち）」をローマ字で書き表すとしたら、「Aichi」を使うと答えた人が 88.0%、「Aiti」を使うと答えた人が 10.8%となっている。

【以下、44 ページ、表 10 参照】

地域ブロック別に見ると、「Aichi」は、関東で最も高く 90.7%となっている。「Aiti」は、東北（18.1%）、中国（16.3%）、九州（15.5%）で他の地域より高く 1 割台後半となっている。

性別に見ると、男女で余り差は見られない。

年齢別に見ると、「Aichi」は、16～19 歳と 30～50 代で他の年代より高く 9 割台前半となっている。「Aiti」は 70 歳以上で他の年代より高く 17.7%となっている。

性・年齢別に見ると、「Aichi」は、女性の 30～50 代で他の年代より高く 9 割台半ばとなっている。「Aiti」は、男性の 70 歳以上と女性の 60 代以上で他の年代より高く 1 割台後半となっている。

情報機器における日本語入力でのローマ字入力の使用別に見ると、「Aichi」は、「使う（計）」（90.3%）と答えた人の方が「使わない（計）」（85.8%）と答えた人より高くなっている。一方、「Aiti」は、「使わない（計）」（12.6%）と答えた人の方が「使う（計）」（9.0%）と答えた人より高くなっている。

## （4）厚木（あつぎ）【38 ページ参照】

「厚木（あつぎ）」をローマ字で書き表すとしたら、「Atsugi」を使うと答えた人が 61.0%、「Atugi」を使うと答えた人が 37.6%となっている。

【以下、44 ページ、表 10 参照】

地域ブロック別に見ると、「Atsugi」は、関東で他の地域より高く 68.0%となっている。「Atugi」は、東北で他の地域より高く 51.4%となっている。

性別に見ると、「Atsugi」（男性 63.1%、女性 59.1%）は男性の方が高く、「Atugi」（男性 35.5%、女性 39.6%）は女性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「Atsugi」は、20～40 代で他の年代より高く 7 割台となっている。「Atugi」は 60 代で 46.6%、70 歳以上で 53.4%と他の年代より高くなっている。

性・年齢別に見ると、「Atsugi」は、男性の 30～50 代と女性の 20～40 代で他の年代より高く 7 割台となっている。「Atugi」は、男性の 70 歳以上と女性の 60 代以上で他の年代より高く 5 割台前半となっ

ている。

情報機器における日本語入力でのローマ字入力の使用別に見ると、「**Atsugi**」は、「使う（計）」（68.2%）と答えた人の方が「使わない（計）」（52.9%）と答えた人より高くなっている。一方、「**Atugi**」は、「使わない（計）」（45.1%）と答えた人の方が「使う（計）」（31.2%）と答えた人より高くなっている。

#### （5）岐阜（ぎふ）【38 ページ参照】

「岐阜（ぎふ）」をローマ字で書き表すとしたら、「**Gifu**」を使うと答えた人が 83.1%、「**Gihu**」を使うと答えた人が 15.6%となっている。

【以下、44 ページ、表 10 参照】

地域ブロック別に見ると、「**Gifu**」は、中部で他の地域より高く 90.4%となっている。「**Gihu**」は、北海道（20.9%）、東北（20.8%）、中国（21.8%）で他の地域より高く 2 割強となっている。

性別に見ると、男女で余り差は見られない。

年齢別に見ると、「**Gifu**」は、50代で他の年代より高く 90.5%となっている。「**Gihu**」は、20代以下で他の年代より高く 2 割台となっている。

性・年齢別に見ると、「**Gifu**」は、男性の 50代と女性の 50～60代で他の年代より高く約 9 割となっている。「**Gihu**」は、女性の 16～19歳で他の年代より高く 32.8%となっている。

#### （6）五所川原（ごしょがわら）【38 ページ参照】

「五所川原（ごしょがわら）」をローマ字で書き表すとしたら、「**Gosyogawara**」を使うと答えた人が 54.8%、「**Goshogawara**」を使うと答えた人が 43.9%となっている。

【以下、44 ページ、表 10 参照】

地域ブロック別に見ると、「**Gosyogawara**」は全ての地域で 5 割以上となり、「**Goshogawara**」の割合を上回っている。

性別に見ると、男女で余り差は見られない。

年齢別に見ると、「**Gosyogawara**」は、60代で他の年代より高く 62.3%となっている。「**Goshogawara**」は 50代で最も高く 48.2%となっている。

性・年齢別に見ると、「**Gosyogawara**」は、女性の 60代で他の年代より高く 64.2%となっている。「**Goshogawara**」は、女性の 16～19歳、40代で他の年代より高く 5 割台前半となっている。

#### （7）御宿（おんじゅく）【39 ページ参照】

「御宿（おんじゅく）」をローマ字で書き表すとしたら、「**Onjuku**」を使うと答えた人が 52.1%と最も高く、以下、「**Onjyuku**」を使うと答えた人が 39.3%、「**Onzyuku**」を使うと答えた人が 7.3%となっている。

【以下、45 ページ、表 10 参照】

地域ブロック別に見ると、「**Onjuku**」は、北海道を除く全ての地域で他の選択肢の割合を上回っている。「**Onjyuku**」は、北海道で「**Onjuku**」の割合を上回っている。

性別に見ると、男女で余り差は見られない。

年齢別に見ると、「**Onjuku**」は、全ての年代で他の選択肢の割合を上回っている。「**Onjyuku**」は、40代で他の年代より高く 44.5%となっている。「**Onzyuku**」は、20代以下で他の年代より高く 1 割台となっている。

性・年齢別に見ると、「**Onjyuku**」は、男性の 40代で他の年代より高く 46.4%となっている。「**Onzyuku**」は、女性の 16～19歳で他の年代より高く 26.2%となっている。

情報機器における日本語入力でのローマ字入力の使用別に見ると、「**Onjuku**」は、「使わない（計）」（54.1%）と答えた人の方が「使う（計）」（51.3%）と答えた人より高くなっている。「**Onjyuku**」は、「使う（計）」（41.2%）と答えた人の方が「使わない（計）」（36.6%）と答えた人より高くなっている。

#### (8) 抹茶 (まっちゃ) 【39 ページ参照】

「抹茶 (まっちゃ)」をローマ字で書き表すとしたら、「**matcha**」を使うと答えた人が 32.4%と最も高く、次いで「**maccha**」を使うと答えた人が 30.3%となっている。以下、「**mattya**」を使うと答えた人が 23.6%、「**maccya**」を使うと答えた人が 12.1%となっている。

【以下、45 ページ、表 10 参照】

地域ブロック別に見ると、「**maccha**」は、関東 (33.3%) と四国 (40.4%) で他の地域より高くなっている。「**mattya**」は、東北 (30.9%) と北陸 (31.2%) で他の地域より高く 3 割強となっている。

性別に見ると、男女で余り差は見られない。

年齢別に見ると、「**matcha**」は、60 代以上で他の年代より高く 3 割台後半となっている。「**maccha**」は、30~40 代で他の年代より高く 4 割台前半となっている。「**mattya**」は 16~19 歳で 36.9%、20 代で 29.5%と他の年代より高くなっている。「**maccya**」は、70 歳以上で他の年代より高く 16.1%となっている。

性・年齢別に見ると、「**matcha**」は、男性の 50 代と女性の 20 代で他の年代より高く約 4 割となっている。「**maccha**」は、男性の 20~40 代と女性の 30~50 代で他の年代より高く 3 割台後半から 4 割台後半となっている。「**mattya**」は、男性の 20 代以下と女性の 16~19 歳で他の年代より高く 3 割台となっている。

情報機器における日本語入力でのローマ字入力の使用別に見ると、「**matcha**」と「**maccya**」は、「使わない (計)」と答えた人の方が「使う (計)」と答えた人より高くなっている。「**maccha**」と「**mattya**」は、「使う (計)」と答えた人の方が「使わない (計)」と答えた人より高くなっている。

#### (9) 丹波 (たんば) 【39 ページ参照】

「丹波 (たんば)」をローマ字で書き表すとしたら、「**Tanba**」を使うと答えた人が 81.8%、「**Tamba**」を使うと答えた人が 16.7%となっている。

【以下、45 ページ、表 10 参照】

地域ブロック別に見ると、「**Tanba**」は、近畿 (79.3%) を除く全ての地域で 8 割台となっている。「**Tamba**」は、関東 (18.4%) と近畿 (19.9%) で他の地域より高く 2 割弱となっている。

性別に見ると、男女で余り差は見られない。

年齢別に見ると、「**Tanba**」は、50~60 代で他の年代より高く 8 割台半ばとなっている。「**Tamba**」は 30 代以下で他の年代より高く 2~3 割台となっている。

性・年齢別に見ると、「**Tanba**」は、男性の 60 代と女性の 40~60 代で他の年代より高く 8 割台後半となっている。「**Tamba**」は、男女の 30 代以下で他の年代より高く 2~3 割台となっている。

情報機器における日本語入力でのローマ字入力の使用別に見ると、「**Tamba**」は、「使う (計)」(18.3%) と答えた人の方が「使わない (計)」(14.8%) と答えた人より高くなっている。

#### (10) 田園 (でんえん) 【39 ページ参照】

「田園 (でんえん)」をローマ字で書き表すとしたら、「**Denen**」を使うと答えた人が 64.9%と最も高く、以下、「**Den-en**」を使うと答えた人が 18.2%、「**Dennen**」を使うと答えた人が 11.8%、「**Den'en**」を使うと答えた人が 3.6%となっている。

【以下、45 ページ、表 10 参照】

地域ブロック別に見ると、「**Denen**」は、四国 (74.0%) と九州 (73.0%) で他の地域より高く 7 割台前半となっている。「**Den-en**」は、北海道 (22.3%) と関東 (21.1%) で他の地域より高く 2 割台前半となっている。「**Dennen**」は、東北で他の地域より高く 16.2%となっている。

性別に見ると、「**Denen**」(男性 62.3%、女性 67.2%) は女性の方が高くなっている。

年齢別に見ると、「Denen」は、60代で他の年代より高く74.5%となっている。「Den-en」は、20～40代で他の年代より高く2割台となっている。「Dennen」は、30代以下で他の年代より高く1割台後半となっている。

性・年齢別に見ると、「Denen」は、男性の60代と女性の50～60代で他の年代より高く7割台となっている。「Den-en」は、男性の20～30代と女性の20代で他の年代より高く2割台後半となっている。「Dennen」は、男性の20代以下で他の年代より高く2割強となっている。

情報機器における日本語入力でのローマ字入力の使用別に見ると、「Denen」と「Den'en」は、「使わない(計)」と答えた人の方が「使う(計)」と答えた人より高くなっている。「Den-en」と「Dennen」は、「使う(計)」と答えた人の方が「使わない(計)」と答えた人より高くなっている。

#### (11) 会津(あいづ)【39ページ参照】

「会津(あいづ)」をローマ字で書き表すとしたら、「Aizu」を使うと答えた人が87.8%、「Aidu」を使うと答えた人が10.9%となっている。

【以下、45ページ、表10参照】

地域ブロック別に見ると、「Aizu」は、全ての地域で8割台となっている。

性別に見ると、男女で余り差は見られない。

年齢別に見ると、「Aizu」は、50代以上で他の年代より高く9割台前半となっている。「Aidu」は、30代以下で他の年代より高く1割台後半から2割台後半となっている。

性・年齢別に見ると、「Aizu」は、男性の60代以上と女性の40代以上で他の年代より高く9割台前半となっている。「Aidu」は、男性の20～30代と女性の30代以下で他の年代より高く1割台後半から3割台前半となっている。

情報機器における日本語入力でのローマ字入力の使用別に見ると、「Aizu」は、「使わない(計)」(92.5%)と答えた人の方が「使う(計)」(84.4%)と答えた人より高くなっている。「Aidu」は、「使う(計)」(15.1%)と答えた人の方が「使わない(計)」(5.7%)と答えた人より高くなっている。

表10 どのローマ字表記を使うか（地域ブロック別、性別、年齢別、性・年齢別、情報機器における日本語入力でのローマ字入力の使用別）

	n	(1) 明石 (あかし)		(2) 宇治 (うじ)		(3) 愛知 (あいち)		(4) 厚木 (あつぎ)		(5) 岐阜 (ぎふ)		(6) 五所川原 (ごしよがわら)	
		Akasi	Akashi	Uzi	Uji	Aiti	Aichi	Atugi	Atsugi	Gihu	Gifu	Gogyogawara	Goshogawara
総数	3,579	23.3	75.4	17.5	81.1	10.8	88.0	37.6	61.0	15.6	83.1	54.8	43.9
[地域ブロック]													
北海道	139	29.5	69.8	18.0	81.3	10.1	89.2	33.8	65.5	20.9	78.4	61.2	38.1
東北	259	35.1	62.5	26.3	70.7	18.1	79.5	51.4	45.9	20.8	76.1	58.7	39.0
関東	1,267	17.0	81.8	16.4	82.2	7.9	90.7	30.5	68.0	16.3	82.2	52.6	46.0
北陸	154	24.7	72.7	18.8	78.6	13.0	85.1	42.2	55.8	15.6	82.5	51.3	46.1
中部	508	27.0	72.2	18.1	81.1	9.1	90.4	39.2	59.6	8.9	90.4	55.5	43.3
近畿	579	21.4	77.5	14.7	84.6	10.5	88.6	36.8	62.5	15.0	84.1	55.6	43.7
中国	202	27.7	71.3	13.4	85.6	16.3	82.7	41.1	57.9	21.8	77.2	59.4	39.6
四国	104	27.9	71.2	16.3	81.7	8.7	90.4	45.2	52.9	15.4	82.7	54.8	43.3
九州	367	28.1	70.3	20.7	77.9	15.5	83.1	47.1	51.2	14.4	84.5	54.0	44.7
[性別]													
男性	1,684	22.3	76.4	17.8	80.9	10.8	88.0	35.5	63.1	15.8	83.0	54.8	43.9
女性	1,895	24.2	74.6	17.3	81.3	10.8	87.9	39.6	59.1	15.5	83.2	54.8	43.9
[年齢]													
16歳	130	14.6	85.4	30.0	70.0	8.5	91.5	35.4	63.8	26.9	73.1	53.8	46.2
19歳	258	11.2	88.8	26.4	73.6	11.6	88.4	28.3	71.7	23.6	76.4	55.4	44.6
29歳	405	11.4	88.1	18.3	81.2	6.7	92.8	21.0	78.5	19.8	79.8	52.6	46.9
39歳	591	11.3	88.5	14.6	85.3	6.6	93.2	25.2	74.6	14.6	85.3	52.8	46.9
49歳	598	15.1	84.4	15.4	84.1	5.0	94.3	30.6	68.7	9.0	90.5	51.0	48.2
59歳	612	29.2	70.1	18.6	80.6	12.4	86.9	46.6	52.8	13.6	85.9	62.3	37.1
69歳	985	41.0	55.3	15.6	80.6	17.7	79.0	53.4	42.8	16.2	79.9	54.5	41.9
[性・年齢]													
男性・16歳	69	17.4	82.6	33.3	66.7	10.1	89.9	33.3	65.2	21.7	78.3	60.9	39.1
20歳	114	14.9	85.1	30.7	69.3	14.0	86.0	32.5	67.5	21.9	78.1	55.3	44.7
30歳	179	14.5	85.5	21.2	78.8	9.5	90.5	20.1	79.9	21.8	78.2	51.4	48.6
40歳	293	12.6	87.4	14.0	86.0	7.8	92.2	24.6	75.4	14.7	85.3	57.3	42.7
50歳	291	14.4	84.9	16.2	83.2	5.5	93.8	25.8	73.2	7.9	91.4	50.2	48.5
60歳	291	24.1	75.3	17.5	81.4	9.6	90.0	40.9	58.8	16.2	83.5	60.1	39.2
70歳以上	447	38.3	57.5	14.3	81.9	16.8	79.4	52.6	43.2	16.6	79.4	52.8	43.4
女性・16歳	61	11.5	88.5	26.2	73.8	6.6	93.4	37.7	62.3	32.8	67.2	45.9	54.1
20歳	144	8.3	91.7	22.9	77.1	9.7	90.3	25.0	75.0	25.0	75.0	55.6	44.4
30歳	226	8.8	90.3	15.9	83.2	4.4	94.7	21.7	77.4	18.1	81.0	53.5	45.6
40歳	298	10.1	89.6	15.1	84.6	5.4	94.3	25.8	73.8	14.4	85.2	48.3	51.0
50歳	307	15.6	84.0	14.7	85.0	4.6	94.8	35.2	64.5	10.1	89.6	51.8	47.9
60歳	321	34.0	65.4	19.6	79.8	15.0	84.1	51.7	47.4	11.2	88.2	64.2	35.2
70歳以上	538	43.3	53.5	16.7	79.6	18.4	78.6	54.1	42.6	16.0	80.3	55.9	40.7
[情報機器における日本語入力の使用]													
使用 (計)	1,958	16.4	83.0	16.2	83.2	9.0	90.3	31.2	68.2	15.8	83.7	54.6	44.8
使用しない (計)	1,474	31.6	66.7	19.0	79.1	12.6	85.8	45.1	52.9	15.7	82.4	55.0	43.1

表10 (続き) どのローマ字表記を使うか (地域ブロック別、性別、年齢別、性・年齢別、年齢別、性別、年齢別、性・年齢別、情報機器における日本語入力でのローマ字入力の使用別)

〔地域ブロック〕	n	(7) 御宿 (おんじゅく)		(8) 抹茶 (まっちゃ)			(9) 丹波 (たんば)		(10) 田園 (でんえん)			(11) 会津 (あいづ)				
		Onzyuku	Onjuku	Onjyuku	mattya	maccha	maccya	matcha	Tamba	Tamba	Den'en	Denen	Dennen	Aizu	Aidu	
〔総〕	3,579	7.3	52.1	39.3	23.6	30.3	12.1	32.4	81.8	16.7	3.6	18.2	64.9	11.8	87.8	10.9
〔北海道〕	139	9.4	43.9	46.0	25.9	28.8	12.2	32.4	82.7	15.8	5.0	22.3	59.7	12.2	86.3	12.9
〔東北〕	259	12.4	48.3	37.1	30.9	27.0	13.5	25.9	82.2	15.1	4.2	17.8	59.1	16.2	84.2	13.1
〔関東〕	1,267	5.3	54.1	39.2	19.5	33.3	11.1	34.3	80.0	18.4	2.9	21.1	64.7	9.6	89.4	9.2
〔北陸〕	154	10.4	47.4	39.6	31.2	22.1	9.7	35.1	87.0	11.0	3.9	16.9	64.3	13.0	87.0	11.0
〔中部〕	508	7.1	50.2	41.9	23.0	30.5	12.0	33.3	81.5	17.3	4.1	16.5	64.8	13.8	89.4	9.8
〔近畿〕	579	6.9	52.8	39.4	24.4	30.1	13.3	31.4	79.3	19.9	4.3	18.3	61.8	14.3	86.0	13.3
〔中国〕	202	8.4	55.0	35.6	27.2	26.7	13.4	31.2	87.6	11.4	5.0	16.8	66.8	10.4	88.1	10.9
〔四国〕	104	8.7	48.1	41.3	20.2	40.4	16.3	18.3	88.5	9.6	1.0	13.5	74.0	8.7	85.6	11.5
〔九州〕	367	8.2	54.2	36.2	27.2	25.1	12.0	34.3	85.0	13.4	3.0	11.4	73.0	10.4	87.2	11.4
〔性別〕																
〔男性〕	1,684	6.8	51.7	40.2	23.5	31.4	11.8	32.0	81.1	17.5	4.3	18.8	62.3	13.2	87.8	11.0
〔女性〕	1,895	7.7	52.5	38.5	23.7	29.3	12.4	32.7	82.5	15.9	3.0	17.6	67.2	10.4	87.9	10.7
〔年齢〕																
〔16歳〕	130	18.5	50.8	30.8	36.9	33.8	5.4	23.8	73.8	26.2	4.6	14.6	60.8	19.2	81.5	18.5
〔19歳〕	258	12.8	56.6	30.6	29.5	34.1	4.3	32.2	69.0	30.6	2.3	27.9	50.8	19.0	72.9	27.1
〔29歳〕	405	4.4	54.6	40.5	23.0	43.2	9.9	23.5	74.3	24.7	2.5	24.9	56.8	15.3	80.5	19.0
〔39歳〕	591	5.9	49.4	44.5	19.6	41.5	9.1	29.3	83.2	16.4	1.7	21.3	66.7	10.2	88.2	11.7
〔49歳〕	598	5.0	53.7	40.8	18.9	34.1	13.0	33.3	85.8	13.7	2.7	18.1	69.2	9.5	90.5	9.0
〔59歳〕	612	8.2	50.5	40.7	24.7	23.7	13.9	36.9	85.9	13.4	3.1	11.6	74.5	9.6	92.8	6.7
〔69歳以上〕	985	7.1	51.9	37.4	25.2	18.5	16.1	35.7	83.6	12.4	6.3	15.5	62.7	11.1	90.8	5.5
〔性別・年齢〕																
〔男性・16歳〕	69	11.6	53.6	34.8	36.2	33.3	7.2	23.2	69.6	30.4	8.7	14.5	55.1	21.7	85.5	14.5
〔20歳〕	114	12.3	54.4	33.3	32.5	39.5	6.1	21.9	71.9	27.2	3.5	26.3	49.1	21.1	77.2	22.8
〔30歳〕	179	6.1	56.4	37.4	26.3	46.4	8.4	19.0	74.3	24.6	3.4	27.9	50.3	18.4	82.1	17.9
〔40歳〕	293	5.5	48.1	46.4	22.9	39.6	9.6	28.0	81.2	18.8	2.4	19.5	67.9	10.2	86.0	14.0
〔50歳〕	291	5.2	50.9	43.3	15.5	32.6	12.7	38.5	82.8	16.5	3.4	20.6	66.7	8.6	89.0	10.3
〔60歳〕	291	6.5	53.6	39.2	22.0	28.2	12.7	36.4	85.6	14.1	3.4	11.7	72.9	11.3	91.8	7.9
〔70歳以上〕	447	7.2	50.6	38.5	24.6	18.8	15.7	36.7	83.7	12.1	6.7	16.8	58.2	14.1	90.8	5.4
〔女性・16歳〕	61	26.2	47.5	26.2	37.7	34.4	3.3	24.6	78.7	21.3	-	14.8	67.2	16.4	77.0	23.0
〔20歳〕	144	13.2	58.3	28.5	27.1	29.9	2.8	40.3	66.7	33.3	1.4	29.2	52.1	17.4	69.4	30.6
〔30歳〕	226	3.1	53.1	42.9	20.4	40.7	11.1	27.0	74.3	24.8	1.8	22.6	61.9	12.8	79.2	19.9
〔40歳〕	298	6.4	50.7	42.6	16.4	43.3	8.7	30.5	85.2	14.1	1.0	23.2	65.4	10.1	90.3	9.4
〔50歳〕	307	4.9	56.4	38.4	22.1	35.5	13.4	28.3	88.6	11.1	2.0	15.6	71.7	10.4	91.9	7.8
〔60歳〕	321	9.7	47.7	42.1	27.1	19.6	15.0	37.4	86.3	12.8	2.8	11.5	76.0	8.1	93.8	5.6
〔70歳以上〕	538	7.1	53.0	36.4	25.7	18.2	16.5	34.9	83.5	12.6	5.9	14.5	66.5	8.6	90.7	5.6
〔情報機器における日本語入力〕																
〔使用〕	1,958	7.0	51.3	41.2	25.5	34.1	10.2	29.5	81.0	18.3	2.6	19.6	62.4	14.9	84.4	15.1
〔使用なし〕	1,474	7.5	54.1	36.6	20.8	26.5	14.5	36.0	83.1	14.8	4.9	16.3	68.8	7.7	92.5	5.7